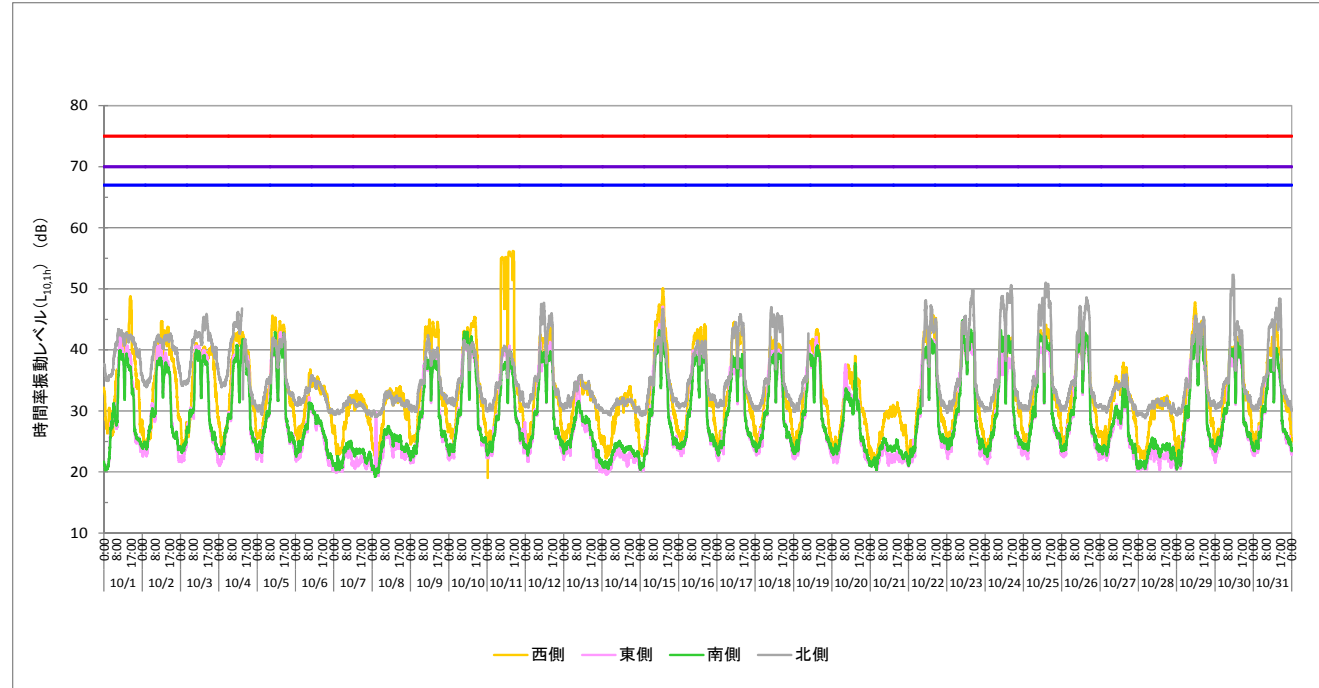
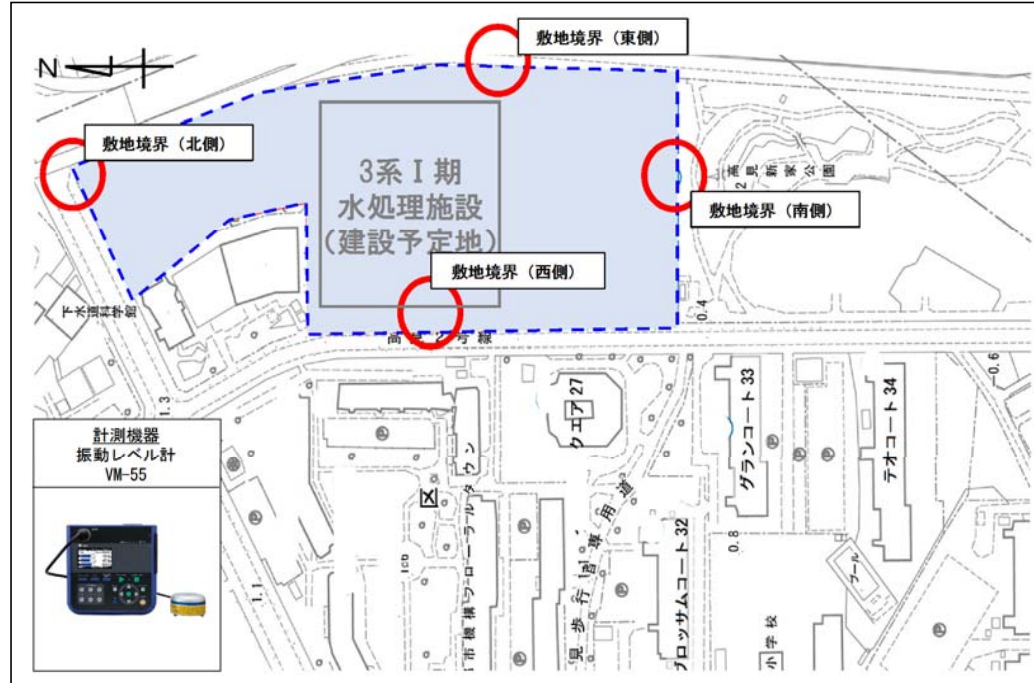


工事名海老江下水処理場改築更新事業



2018.10月度 時間率振動レベル $L_{10,1h}$  (○:管理値超過なし、■:1次管理値超過、▲:2次管理値超過、×:自管理値超過、-:データの欠測)

単位: dB

測定日	敷地境界								振動発生源	備考
	北側		東側		南側		西側			
	最大値	判定	最大値	判定	最大値	判定	最大値	判定		
1月	AM 43.4	○	AM 42.2	○	AM 39.9	○	AM 41.1	○	-	
	PM 42.8	○	PM 40.7	○	PM 39.4	○	PM 48.8	○	-	
2火	AM 42.5	○	AM 41.0	○	AM 38.7	○	AM 44.6	○	-	
	PM 42.7	○	PM 39.8	○	PM 38.1	○	PM 44.7	○	-	
3水	AM 43.1	○	AM 40.7	○	AM 40.0	○	AM 41.1	○	-	
	PM 45.9	○	PM 40.2	○	PM 39.5	○	PM 40.7	○	-	
4木	AM 46.2	○	AM 40.9	○	AM 40.8	○	AM 42.9	○	-	
	PM 46.8	○	PM 40.9	○	PM 41.8	○	PM 42.9	○	-	
5金	AM 42.0	○	AM 41.7	○	AM 42.9	○	AM 45.6	○	-	
	PM 42.7	○	PM 42.9	○	PM 42.8	○	PM 44.7	○	-	
6土	AM 35.8	○	AM 32.3	○	AM 31.4	○	AM 36.8	○	-	
	PM 35.3	○	PM 29.6	○	PM 29.7	○	PM 35.6	○	-	
7日	AM 32.3	○	AM 24.2	○	AM 25.1	○	AM 32.5	○	-	
	PM 31.8	○	PM 22.7	○	PM 23.8	○	PM 33.3	○	-	
8月	AM 33.3	○	AM 29.8	○	AM 27.5	○	AM 33.7	○	-	
	PM 32.5	○	PM 25.2	○	PM 26.3	○	PM 34.0	○	-	
9火	AM 42.4	○	AM 39.0	○	AM 38.8	○	AM 45.0	○	-	
	PM 40.4	○	PM 40.2	○	PM 38.3	○	PM 44.8	○	-	
10水	AM 41.6	○	AM 41.5	○	AM 43.0	○	AM 43.7	○	-	
	PM 41.2	○	PM 41.3	○	PM 42.2	○	PM 45.4	○	-	
11木	AM 40.7	○	AM 40.4	○	AM 38.0	○	AM 55.2	○	-	
	PM 40.2	○	PM 40.7	○	PM 39.7	○	PM 56.2	○	-	
12金	AM 47.7	○	AM 41.2	○	AM 39.8	○	AM 42.5	○	-	
	PM 46.1	○	PM 41.3	○	PM 39.7	○	PM 43.6	○	-	
13土	AM 35.9	○	AM 34.9	○	AM 31.6	○	AM 35.1	○	-	
	PM 34.9	○	PM 28.0	○	PM 29.2	○	PM 34.6	○	-	
14日	AM 32.0	○	AM 24.1	○	AM 25.1	○	AM 32.2	○	-	
	PM 32.2	○	PM 23.3	○	PM 24.4	○	PM 34.0	○	-	
15月	AM 42.0	○	AM 44.2	○	AM 43.2	○	AM 47.4	○	-	
	PM 46.7	○	PM 47.1	○	PM 43.7	○	PM 50.1	○	-	
16火	AM 41.4	○	AM 40.0	○	AM 39.2	○	AM 43.4	○	-	
	PM 41.5	○	PM 40.5	○	PM 40.0	○	PM 44.2	○	-	

1次管理値: 67dB、2次管理値: 70dB、自管理値: 75dB

測定日		敷地境界								振動発生源	備考
		北側		東側		南側		西側			
		最大値	判定	最大値	判定	最大値	判定	最大値	判定		
17水	AM	44.5	○	37.5	○	38.9	○	44.6	○	-	
	PM	45.8	○	38.7	○	39.3	○	44.3	○	-	
18木	AM	47.0	○	39.9	○	39.4	○	42.1	○	-	
	PM	46.0	○	40.0	○	39.4	○	41.6	○	-	
19金	AM	42.7	○	40.8	○	39.4	○	41.8	○	-	
	PM	-	-	42.1	○	40.7	○	43.4	○	-	
20土	AM	-	-	37.6	○	33.7	○	37.6	○	-	
	PM	-	-	36.9	○	37.8	○	39.0	○	-	
21日	AM	-	-	24.6	○	25.6	○	30.0	○	-	
	PM	-	-	23.3	○	25.3	○	31.4	○	-	
22月	AM	48.1	○	40.5	○	40.5	○	43.8	○	-	
	PM	47.3	○	41.7	○	41.8	○	45.7	○	-	
23火	AM	45.6	○	43.2	○	44.8	○	44.5	○	-	
	PM	49.9	○	42.2	○	43.3	○	43.2	○	-	
24水	AM	48.8	○	41.7	○	43.2	○	42.5	○	-	
	PM	50.6	○	39.4	○	42.3	○	42.0	○	-	
25木	AM	48.5	○	40.5	○	42.6	○	43.2	○	-	
	PM	51.0	○	40.9	○	42.2	○	44.1	○	-	
26金	AM	47.2	○	42.9	○	44.1	○	42.3	○	-	
	PM	48.6	○	42.5	○	43.8	○	42.6	○	-	
27土	AM	34.6	○	31.1	○	30.8	○	35.7	○	-	
	PM	36.0	○	35.4	○	35.0	○	37.9	○	-	
28日	AM	32.0	○	24.6	○	25.6	○	31.9	○	-	
	PM	32.1	○	24.3	○	24.7	○	32.5	○	-	
29月	AM	45.6	○	44.9	○	42.4	○	47.8	○	-	
	PM	45.5	○	43.5	○	42.7	○	46.3	○	-	
30火	AM	52.3	○	39.1	○	40.2	○	40.5	○	-	
	PM	48.6	○	40.5	○	41.2	○	42.0	○	-	
31水	AM	45.0	○	38.2	○	38.4	○	42.1	○	-	
	PM	48.4	○	40.2	○	40.3	○	44.2	○	-	

1次管理値: 67dB、2次管理値: 70dB、自管理値: 75dB

総評

2018年10月の時間率振動レベル (L10, 1h) の変動図より、工事作業による振動レベルの管理値超過はなかった。東側、南側では測定値がほぼ同様の推移を示した。西側は測定値に変動があり、日中の値が概ね40dBで、東側、南側の調査地点と比べて高かった。北側は測定値の変動が大きく、日中の値が40~50dBで推移していた。2017年10月の敷地境界4箇所での測定結果は25dB~39dB程度であったことから、工事による増加傾向が伺えたが、いずれの地点も1次管理値を満足していることから、周辺環境に与える影響は小さいといえる。引き続き監視を行う。